

|          |          |                                  |
|----------|----------|----------------------------------|
| 提出<br>順番 | No.<br>9 | 平成 25年 8月 29日<br>午前・午後 10時 25分受領 |
|----------|----------|----------------------------------|

平成 25年 8月 29日

幕別町議会議長 古川 稔 様

幕別町議会議員 成田 年雄 

## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

| 質問事項             | 質問の要旨  |
|------------------|--|
| 公債費比率と返済のしくみについて | <p>借金 180 億円ある中、年間 20 億円前後返済しているが、町発注事業が、前期から半分になっている。まさに、町民の為と言いながら実際は、庁舎、全職員の為に多くが充てられている。また、町の事業は、国、道の交付金に頼り、事業と言えば箱ものや農業基盤が多く、企業誘致は皆無であり、小さな業者はその日暮らしみたいなものです。うたい文句では幕別町に住んで良かったと言いながら、働く場所もない状況となっています。</p> <p>そこで以下について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 町における今後の事業計画を伺います。</li> <li>② 更には、事業計画の他にあるのか、ないのか。</li> <li>③ 町の発注事業で、大手業者と小さな業者も一緒に発注してはどうか。</li> <li>④ 職員が仕事がない、住民の苦情だけ、やることがない。やる気がない。もっとも悪いパターンです、今の現状をどう考えるか。</li> <li>⑤ 協働のまちづくり、住みやすい幕別町、どこに住めば、そう言った町があるのか伺います。</li> <li>⑥ 借金返済に比率を下げようとするあまり、町の働きが機能しなくなっていると思うが伺います。</li> <li>⑦ 返済と言うより、町の事業に充てる比率を上げて、零細企業に事業をおこしてはどうか伺います。</li> </ul> |

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。